



[公認イメージキャラクター：医師びんず]

vol.17



広報誌 SUN (サン) は、～地域の皆様に愛され 信頼され 満足される 質の高い情報の提供～ を目指します。

ご自由にお持ちください
.....
Take Free

【なるほど健康塾 – SUN 版 –】 ネーザルハイフローって？

今回は、臨床工学室より医療機器の「ネーザルハイフロー」を紹介します。

新型コロナウイルス感染症の流行により、みなさんもテレビなどでよく耳にしたことがあると思います。ネーザルハイフローは酸素を必要とする中等症以上の肺炎患者さんに積極的に使われますが、最近では、新型コロナウイルス感染症の治療でも利用されています。

・どういう機械なの？

ネーザルハイフロー(NHF)は、ハイフローネーザルカニュラ(HFNC)やハイフローセラピー(HFT)とも呼ばれ、加温・加湿された空気と酸素の混合気体を高い流量で鼻から流すことができる呼吸補助器です。

酸素チューブのように鼻に装着する鼻カニュラを使用する機器で、挿管チューブを口から気道に挿入して呼吸を補助する「人工呼吸器」よりも簡易な位置づけとなっています。主に、入院中で酸素の取り込みが悪い患者さんや人工呼吸器を外した直後の患者さんに使用します。



・おおまかな仕組み

酸素と室内空気を機器本体で混ぜることで酸素濃度を調節して、そのガスを温かく、湿らせて患者さんへ送ります。

機器からはガスが高流量で流されますが、加温・加湿されているため気道への負担が少なくなっています。常に機器から一定の流量で流れるため、患者さんの呼吸への補助はなく、自身で呼吸することになります。



↑上：酸素用の鼻カニュラ
下：HFNC 用の鼻カニュラ(一例)



↑加温チューブが通る空気を加温します

・利点

この機器では、指定した酸素濃度(21～100%)の気体を高い流量(毎分 10～60 リットル)で鼻から流し込むため、酸素を取り込みやすく、呼吸がしやすくなります。

また、高い流量によって、肺を持続的に膨らませる効果(PEEP 効果)と肺と気道の空気を洗い出す効果が期待できます。

他にも、鼻カニュラのため顔への圧迫が少なく、装着したままの会話や飲水が可能です。

臨床工学室では、臨床工学技士 4 名が市立病院の様々な医療機器の動作状況の確認や点検を日々行っており、機器の安全性の維持に努めています。今後もみなさんにより安全で安心な医療を提供していきます。

～臨床工学室職員一同～



石巻市立病院には地域医療センターが設置されています。どんな業務を行っている部署なのか、どんな職種の職員がいるのかをご紹介します。



地域医療支援センターについて

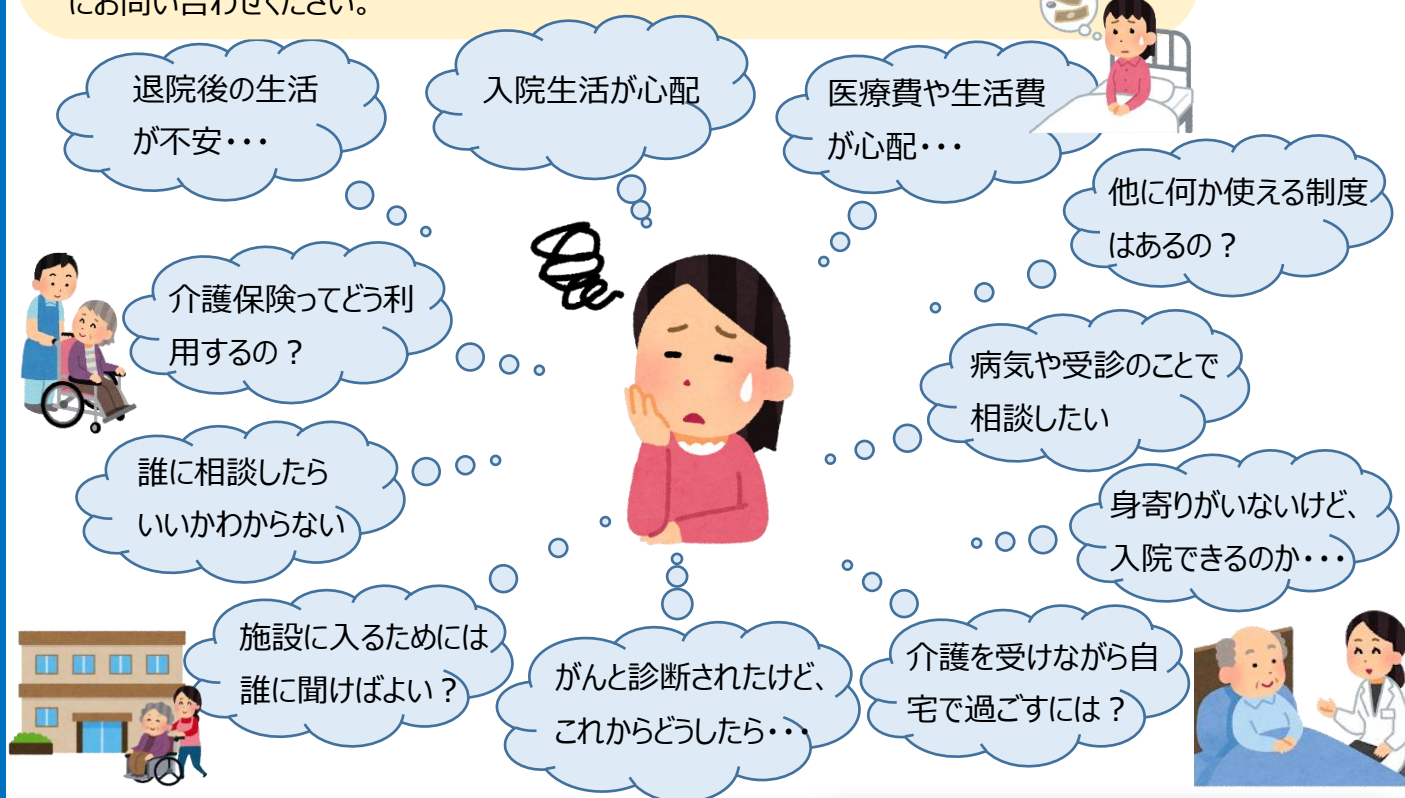
地域医療支援センターでは、地域はもとより県内外の医療機関等からご紹介された患者さんの診療・検査の予約受付や入院受入れ調整を行います。また、専任の退院支援看護師や医療ソーシャルワーカーが中心となり、医師や看護師、コメディカル[※]等の多職種と連携して、退院が円滑に進むことができるよう患者サポートを行っています。

※コメディカル・・・医師・看護師以外の医療従事者

医療ソーシャルワーカーとは？

患者さんやご家族が安心して療養できるよう、経済的・心理的・社会的問題の解決に必要な援助を行います。

外来受診や病気などについてのご相談をはじめ、医療費や介護保険サービスの利用などについてのご相談にも対応しています。どんなご相談でも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。



★ご相談希望の方は、2階4番窓口 **こちらです⇒**
または下記までお問い合わせください。

石巻市立病院 2階 地域医療支援センター

☎0225-25-5555（代表）

【受付時間】

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

※祝日は除きます。



市立病院の給食を紹介します！～ひなまつり・お花見弁当～

今回は3月のひなまつり、4月のお花見弁当のメニューをご紹介します。

3月



～3月3日 ひなまつり～

- ・ちらし寿司
- ・鶏肉の柚子胡椒グリル
- ・若竹煮
- ・菜の花のお浸し
- ・桃ゼリー～苺とデコポン添え～
- ・牛乳



4月



～4月8日 お花見弁当～

- ・桜えびごはん
- ・さわらの梅肉とろろ焼き
- ・彩り蒸しと春野菜の煮物
- ・アスパラのごまだれがけ
- ・カニ巻き卵焼き
- ・ゆず風味肉団子
- ・桜ようかん
- ・牛乳



活動報告（2022年4月～5月）

年度始め式、新規採用職員オリエンテーション（4月1日）



年度始め式では、病院長より新規採用職員と人事異動で転入した職員の紹介がありました。その後の新規採用職員等を対象としたオリエンテーションでは、担当者から院内の体制などの説明があり、真剣に耳を傾けていました。

石巻西高校生インタビュー（5月17日）

石巻西高校の3年生が「総合的な探求の時間」の学習活動として当院を訪問し、自分の探求テーマであるチーム医療や病院での課題について、医師や看護師にインタビューを行いました。



看護ふれあい体験（5月24日）



宮城県看護協会が主催している「看護ふれあい体験」が当院で実施されました。事前に申し込みをした、将来看護師になりたい、または看護に興味がある中学生や高校生が当院を訪問し、実際に看護服に着替えて、車いすやストレッチャー体験、配膳、食事介助の見学などを行いました。

※整形外科は、紹介状と事前の予約が必要です。
 ※他の医療機関で皮膚疾患治療中の方が皮膚科を受診する際は、紹介状と事前の予約が必要となります。
 ※皮膚科・耳鼻咽喉科は、入院治療や手術等が必要な場合は、他医療機関への紹介を行います。
 ※小児担当医が不在のため、原則15歳以上の方を診療対象とします。

広報誌SUN(サン)Vol.17/令和4年6月発行 編集・発行/石巻市立病院広報委員会